

青年会議所(JC)とは？

What is JC?

【明るい豊かな社会】の実現を同じ理想とし「奉仕」「修練」「友情」と言う三信条のもと、次代の担い手として自覚と責任感を持った20歳から40歳までの「青年」で構成される団体です。国籍・人種・性別・職業・宗教の区別無く、個人の自由な意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会することが出来ます。よく青年会議所を『JC』と呼びますが、『JC』とはjunior chamber (若い集合体)の略称です。

立川青年会議所とは？

What is Tachikawa JC?

立川青年会議所は1965年(昭和40年)に全国で300番目、東京では2番目に創立いたしました。立川青年会議所は立川・国立・武蔵村山の3市を活動エリアとして、まちづくり・ひとづくりの運動を展開しております。役員・組織・事業などは「組織の活性化と事業の斬新性」を保持するために、1年毎の単年度制の運営を行っています。メンバーが配属される委員会では、「例会」及び「事業」の開催を企画し、地域の諸問題から世界の問題まで幅広く調査・研究し、常に市民運動のリーダーを目指しています。

過去にご出演頂いた講師の方々(敬称略)

石原慎太郎 (都知事)	羽田 孜 (元総理大臣)
櫻井よし子 (キャスター)	大沢 悠里 (ラジオパーソナリティ)
三浦 友和 (俳優)	浜田 幸一 (元政治家)
テリー伊藤 (放送作家)	竹原 慎二 (元ボクシング世界チャンピオン)
田淵 幸一 (野球解説者)	松井 道夫 (松井証券 社長)
竹下 景子 (女優)	ブラザートム (歌手)
猪瀬 直樹 (作家・都副知事)	高田万由子 (女優・タレント)
萩本 欽一 (芸人)	宇梶 剛士 (俳優)
花田 勝 (第66代横綱)	水谷 修 (元教師)
立川 談志 (噺家)	山本 博 (オリンピック銀メダリスト)
金 美齢 (元台湾総統府国策顧問)	藤原 和博 (元和田中学校校長)

など

青年会議所出身の著名人(敬称略)

麻生 太郎 (内閣総理大臣)	ロナルド・レーガン (アメリカ合衆国:元大統領)
小泉純一郎 (元内閣総理大臣)	ビル・クリントン (アメリカ合衆国:元大統領)
菅 直人 (衆議院議員)	アル・ゴア (アメリカ合衆国:元副大統領)
坂田藤十郎 (歌舞伎役者・俳優)	コフィー・アナ (ガーナ共和国:元国連事務総長)
千 玄室 (茶道裏千家 前家元)	ビル・ゲイツ (アメリカ合衆国:マイクロソフト創業者)
水野 正人 (ミズノ会長)	ラリー・バード (アメリカ合衆国:プロバスケットボール選手)

など

2009年度年間例会スケジュール

1月13日(火)	5月27日(水)	10月 4日(日)
2月25日(水)	6月17日(水)	10月29日(木)
3月25日(水)	7月20日(月)	11月25日(水)
4月22日(水)	8月 9日(日)	12月12日(土)
5月 9日(土)	9月 9日(水)	

※興味がございましたら是非ご覧下さい。

2009年度オリエンテーション・スケジュール

1月27日(火)	5月22日(金)	9月18日(金)
2月23日(月)	6月26日(金)	10月23日(金)
3月27日(金)	7月23日(木)	11月20日(金)
4月24日(金)	8月24日(月)	

オリエンテーションは1月から11月まで毎月1回開催いたします。
詳しくはお電話もしくはホームページをご参照下さい。

■入会のすすめ

皆さんが日常生活、社会生活の中で「何かやりたい・やってみてみたい」と思った時に、内容を限定せずに常に次代に即した運動展開の推進が可能です。立川・国立・武蔵村山を拠点としていますが、全国・全世界と、その活動に制限はありません。青年に与えられた素晴らしい機会を私たちと実現しましょう。

■入会資格

立川市・国立市・武蔵村山市及び近郊に居住または勤務している満20歳から38歳未満の方。人種、国籍、性別、職業、宗教、思想の別なく、入会できます。

■入会申し込み

入会申込書に必要事項の記入の上、事務局にご提出下さい。ホームページからでもダウンロードできます。

<http://www.tachikawajc.or.jp>

■入会までの流れ

- ① 3ヶ月以内に2/3以上の例会に出席
- ② オリエンテーション受講
- ③ 入会金(20,000円)、年会費の納入(130,000円)
※年会費は入会時期により差があります。
- ④ 理事会での承認
- ⑤ JCバッジ贈呈

■青年会議所についてよくある質問

Q 商工会議所とは違うのですか？

A はい、違います。
商工会議所は商業発展を目指す団体ですが
青年会議所は地域のまちづくり団体です。

Q いつ集まりがあるのですか？

A 月に1度(もしくは2度)の例会と、原則月1回の委員会があります。開催時間は19時頃からとなります。

Q どんな方が参加していますか？

A 業種はほぼ全ての業種の方がいます。

Q どこで会議をしていますか？

A 立川市・国立市・武蔵村山市周辺になります。



社団法人立川青年会議所 入会のご案内

社団法人立川青年会議所 事務局

〒190-0012 東京都立川市曙町2-38-5立川ビジネスセンタービル12F
TEL:042-527-1001 FAX:042-527-6600
E-mail: info@tachikawajc.or.jp <http://www.tachikawajc.or.jp>

ごあいさつ

Greeting



社団法人 立川青年会議所
第45代理事長 宮崎 昭人
Akihito Miyazaki

はじめまして、社団法人立川青年会議所第45代理事長を務めます宮崎昭人と申します。よろしくお願いたします。

私は2002年に社団法人立川青年会議所に入会させていただきました。はじめは青年会議所運動自体、良く理解もせずに先輩方の指示を受けての活動でした。先輩方の指導はとてまプラス思考の方が多くポジティブさにビックリした記憶があります。

礼儀など改めて教えてもらう機会もあり自分自身に気づきを与えていただきました。時には厳しく指導していただいたこともあり現在も役立っていることが多くあり自分自身が成長できる礎になっています。

青年会議所は単年度制(1年間で組織が変わる)のため、多くのチャンスがあります。まちづくり・教育・青少年健全育成・経営・研修・会員拡大・会務運営等、様々な分野に携われ学ぶチャンスが与えられます。また立川青年会議所にとらわれず、東京ブロック協議会、関東地区ブロック協議会、日本青年会議所と日本全国そして世界へも羽ばたける機会があります。

私自身、2006年に「第19回国際アカデミー」という1週間の研修事業に参加して海外の受講者や国内の受講者と触れ合う機会があり自身の幅が広がったように実感しています。世界観が変わりました。各大陸の人の想い考え方の違いなど肌で感じることができました。1週間会社を開けるのは大変なことでしたが、社員にも助けていただいたことで社員への感謝を感じられたりとプラスに転じることが多い研修会でした。このような機会が青年会議所では多くあります。

青年会議所の活動は40歳までの限られた時間だからこそ全力で目標に向かって突き進めます。多くの仲間と知り合う機会もあり、友情が生まれる機会も数多くあります。また自分自身を磨く絶好のチャンスでもあります。私自身、JCに入って本当に良かったと実感しています。是非、皆さんも私達と一緒に活動していきましょう。

2009年度スローガン

The Slogan in 2009

輝けJAYCEE!!
～志高きリーダーとして～

立川青年会議所の沿革

History of Tachikawa JC

- 1965年 立川・昭島 国立・大和 村山の2市3町(当時)87名の有志により立川青年会議所設立
- 1966年 交通安全運動
- 1967年 小学校に「黄色いランドセルカバー」を寄贈
- 1970年 アメリカ・サンバーナディノJCと姉妹締結
- 1971年 韓国・温陽JCと姉妹締結
- 1972年 社団法人認可
- 1973年 ラブリバーキャンペーン
- 1974年 おっばいキャンペーン
- 1977年 5市郷土文化展
- 1979年 防災問題会議の開催
- 1980年 5000人の市民意識アンケート調査の実施
ちびっこサマースクール開催
- 1983年 クリーン多摩川清掃
- 1984年 多摩メトロポリス祭を開催
- 1986年 立川青年経済人会議の開催
- 1997年 キッズフェスティバルの開催
- 2003年 立川市長選挙公開討論会を開催
2000年代運動指針を制定
創立40周年記念フェスタ開催
運動指針に基づく「立川JC政策」を策定
- 2004年 「ゆめ基金」設立
花いっぱい運動
青少年協育プログラム「わくわくクラブ」の実施
- 2005年 むさしむらやまグリーンフェスタを開催
環境をテーマとした「Theフェスタ」の開催
- 2006年 wellvoiceたちかわ市民討議会を開催
温陽JCと日韓交流事業
- 2007年 ふれあいフェスタ2007の開催
キャンドルナイト2007の開催
シビックティーチャーバンクを設立
- 2008年 第21回国際アカデミー in立川の開催

立川青年会議所の活動

Activity of Tachikawa JC

〔安全〕ランドセルカバー寄贈

交通事故が増加した昭和40年代。「子ども達を事故から守れ」と当時の立川JCメンバーが呼びかけ、地域の小学生に黄色いランドセルカバーを贈りました。この活動が全国各地に広がりました。



〔青少年〕キッズサッカー大会

スポーツを通じた子ども達の心身の鍛錬と健康の増進を目的として、青少年育成事業の一環として「キッズサッカー大会」や「わんぱく相撲」を開催しています。

〔地域へ〕公開討論会

地域主権型社会の形成に向けた運動展開として、市民の自立的な意思形成の一助となることを目的とし、各種選挙に伴う公開討論会を開催しております。



〔地域社会〕市民討議会

地域や社会が抱える問題について、より多く、幅広く市民のみなさんご意見を伺う市民参画の方法として「市民討議会」を開催しております。「市民討議会」とは無作為に選ばれた市民や地域の住民がテーマごとに専門家などの意見を聞いた上で討議を行い、結論を導き、メディアなどを通じて発表していくものです。

〔環境〕キャンドルナイト

環境への取組みとして、キャンドルナイトや「エコバックキャンペーン」を開催、地球温暖化防止や限りある地球資源について考えることの重要性を地域に発信しました。



〔ひとへ〕研修プログラム

青年会議所はまちづくりのできる人づくりを考えています。リーダーシップ研修など様々な研修プログラムの実施開催・開発を行い、地域社会に、会社に貢献できる人材育成を目指しています。



〔教育〕教育に関わる

シビックティーチャーバンクとは地域の大人達が積極的に教育に関わる仕組みです。登録いただいた市民の皆様が先生になり、仕事の話・人生経験・戦争体験などを子ども達に伝えていただきます。写真は小・中学校の総合学習の時間へ派遣されたゲストティーチャーの授業の様子です。

〔国際〕第21回国際アカデミー

国際化推進事業として「第21回国際アカデミー in立川」を開催。世界各国の青年会議所メンバーと地域の皆様がホームステイや、様々なプログラムを通じて国際交流を体験しました。



ゆめ基金

Dream fund

《ゆめ基金》は、以下立川JC設立40周年記念事業の長期政策策定の中から、夢がかなうまち立川をスローガンに市民主導のまちづくりを推進する為に創設されました。立川周辺地域に於ける、「まちづくり・ひとづくり」に関する事業を支援する為、労力及び金銭の助成をし、地域の発展に寄与する事を目的としています。

より良いまちの未来のために有意義な事業を展開していく上で、立川JCだけで行う運動に限定する事なく、市民・他団体との協働を推進するものです。基金の財源を立川JCメンバーの会費の積立を原資とし、立川JCメンバーの年度会費からの支出と賛同頂いた企業や個人からの協賛金をもって助成金として交付します。又、同時に労力として立川JCの委員会と一緒に事業を行います。

助成の対象となる事業は、(1)まちづくりの調査・研究とその具体的な運動展開、(2)まちづくりのできるひとづくり事業です。この基金によって、まちを愛する多くの人の思いが活かされ、まちを変え、ひとを動かし、そして夢を実現させる事を願います。

*応募された事業は、立川JCによる事前聞き取り調査を行い、直近の「ゆめ基金審議会」で審議の上、助成の決定を致します。審議会は原則非公開とし、結果は都度、書面にて通知いたします。
*詳細につきましては立川JC事務局までお問い合わせ下さい。



ゆめ基金 花いっぱい運動の様子